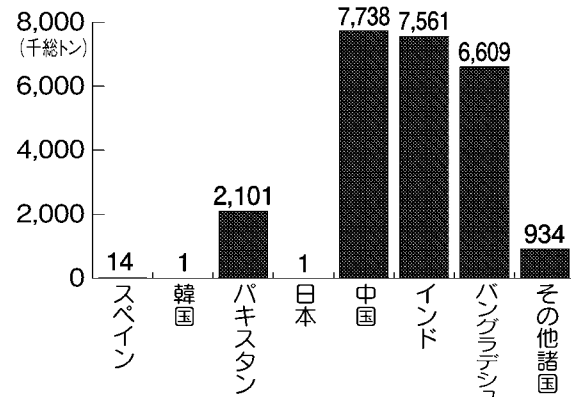


# 株式会社 三和ドック

●本社／広島県尾道市因島重井町600番地  
TEL (0845) 26-1111 FAX (0845) 26-1000

7月18日は海の日

## 09年世界主要解撤実施国別船舶解撤実績



(日本造船工業会の資料から作成)

## 健全なシップリサイクルなど 世界をリードへ

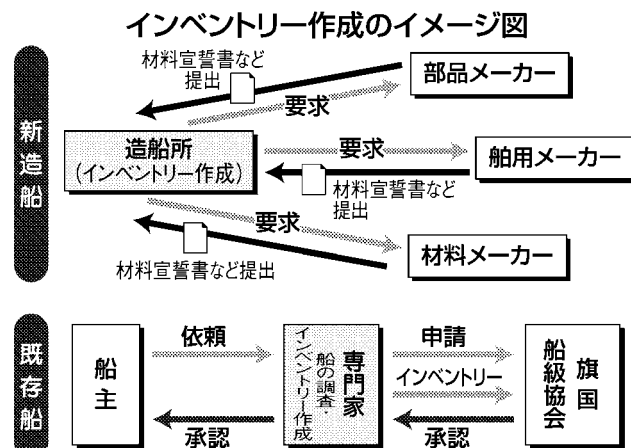
世界の約9割の船はコ  
ストが安い中国、イン  
ド、バングラデシュで解  
体、リサイクルされている  
。劣悪な解体現場が問  
題となり、労働者の安  
全、環境を守るために国  
際海事機関（IMO）に  
おいてシップリサイクル  
条約が採択された。シッ  
プリサイクル条約は条約  
に適合する船舶リサイク  
ル施設でのみ解体、リサ  
イクルを許可する。この  
リサイクル施設はリサイ  
クル国の所管官庁または  
その代行機関から承認を  
得なければならない。承  
認は5年を超えない特定  
の期間有効となる。

12年中の発効を予定し  
ていたが、現段階では13  
年中の発効も難しいとい  
う。日本が主導で進めて  
きた条約であり、そのた  
害物質対策を打ち出し、  
条約に対応していく。イ  
ンドの施設の半分は基準  
をクリア。これからは条  
約の発効に向けて、全て  
の施設の改善を目指  
す。

改善対策が打ち出せ  
ていないのがバングラ  
デシュ。バングラデシ  
ュは干潮時に遠浅の海  
岸に船舶を乗り上げて  
解体する。遠浅のため  
に環境を改善させるこ  
とは難しく、今後は埋  
め立てや陸上に引き上  
げるなどの対策が考え  
られるが、全施設の承  
認は困難な状況にあ  
る。

日本船主協会の小松  
弘行副部長は「リサイ  
クル施設の数が減ると  
船主がリサイクルした  
くてもキャパシティ  
が確保されず、解体で  
きないという新たな問  
題の発生が潜在的懸念  
としてある」という。  
世界中で船が余ってし  
まう。それを回避するた  
め、先進国も協力してリ  
サイクル施設の改善を進  
めていかなければなら  
ない。

ある。条約では船舶に使  
われている有害物質の種  
類、含有量、所在位置を  
明確にしたインベントリ  
の作成が義務となる。  
新造船は条約の発効と  
もに、既存船は条約の発  
効から5年以内にインベ  
ントリ作成が必要。  
新造船のインベントリ  
ーは造船会社で作成す  
る。造船会社は部品、材  
料メーカーなどのサプラ  
イヤーから有害物質の含  
有量などの情報を集め作  
成する。既存船に関して  
は船主が作成する。専門  
家が図面を見て有害物質  
の含有量を予想。目視や  
サンプリングなど可能な  
限り正確なデータを作成  
する。インベントリーの  
作成には人材、時間、コ  
ストがかかる。スミーズ  
に国際インベントリー証  
書を取得するためにも、  
条約の発効前から作成に  
とりかからなければなら  
ない。

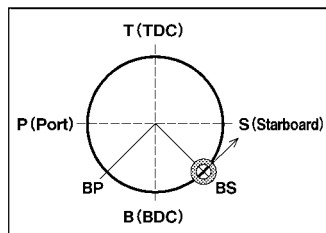


(日本海事協会の資料から作成)

## クランクシャフトディフレクションゲージ デジタルタイプ



従来のクランクケース内に入  
っての作業測定を  
遠隔操作で測定が可能。



6回の工程が1回に！

総発売元 株式会社日本アイ・アール  
製造元 オリオンテクノロジー(韓国)

**株式会社 日本アイ・アール**  
〒662-0093 兵庫県西宮市西平町1-5 Tel.0798(73)0593 Fax.0798(73)0596  
E-mail : info@nar-corp.co.jp URL : <http://www.nar-corp.co.jp>



営業品目 船舶用・プラント用  
電力用・原子力用バルブ

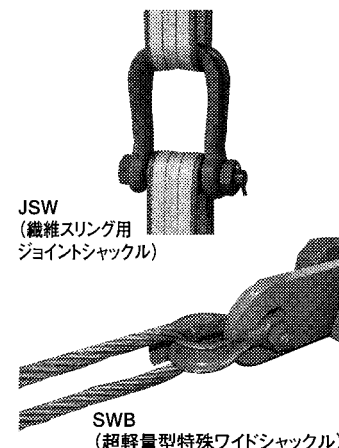
## 岸上バルブ株式会社

本社/大阪府八尾市老原4丁目12番地 TEL.072-923-1663  
工場/岡山 連絡所/大阪・尾道 FAX.072-992-1263  
<http://www.kishigami-valve.co.jp>

## シャックルのトップメーカー

### ワイドシャックル

- ・軽い
- ・ワイヤーが傷みにくい
- ・安全性が高い
- ・1人作業が容易で作業効率が良い
- ・トータルコストが安くなる



## 関西工業株式会社

代表取締役 羽田和弘

本社・工場 広島県福山市箕島町399-35  
TEL 084-954-2555 FAX 084-954-3533

<http://www.kansai-shackle.co.jp> E-mail:kansai@ce.wakwak.com